

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針書

政 策：04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策：01 活力ある都市づくりの推進

施 策：02 みんなで考え、使い、育む公共交通

<b>施策担当職・氏名</b>	都市政策課 総括主査 佐藤 志貴
-----------------	------------------

### 1. 施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>各利用者層を対象とした公共交通の案内ツールを作成して公共交通の利用促進を行うと共に、鉄道、バス路線の経営支援により路線の維持確保を行うことで市民に移動や交流のしやすい交通環境の提供を図ります。また、市内における便利で利用しやすい交通環境を提供するため、小岩井駅周辺の整備や市役所周辺などの交通拠点整備について検討します。</p>
--	---

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 市内のバスや電車は便利で利用しやすいと思っている人の割合 単 位 %	32.4	34 32	36 0	38 -	40 -	40 -	- 0.0
	単 位							
	単 位							

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和2年度 (見込)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	4 年 後
1	2022 菓子駅複合交通施設管理運営事業 IGR菓子駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日	目 標 値	1,030	991	1,030	1,030	1,030	1,030	1,030
		実 績	1,001	1,001	-	-	-	-	-
2	2285 バス路線維持対策費補助事業 定期路線バスが区域内で運行されている自治会数 単 位 地区(全32自治会のうち)	目 標 値	31	32	32	32	32	32	32
		実 績	31	32	-	-	-	-	-
3	2301 交通政策推進事務 市内全駅(滝沢/菓子/大釜/小岩井)の1日平均乗降人員の合計 単 位 人/日	目 標 値	6,022	5,847	5,847	5,847	5,847	5,847	5,847
		実 績	5,665	5,665	-	-	-	-	-
4	3627 交通広場維持管理事業 IGR滝沢駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日	目 標 値	3,132	3,132	3,162	3,162	3,162	3,162	3,162
		実 績	3,044	3,044	-	-	-	-	-
5	15304 JR小岩井駅活性化事業 JR小岩井駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日	目 標 値	888	888	888	888	0	0	888
		実 績	856	856	-	-	-	-	-

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針書

政 策：04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策：01 活力ある都市づくりの推進

施 策：02 みんなで考え、使い、育む公共交通

施策担当職・氏名 都市政策課 総括主査 佐藤 志貴

## 2. 施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 施策目標の進捗状況分析

- ・地域公共交通網形成計画に基づき、交通結節点の整備など地域にとって望ましい公共交通網を構築する必要があります。
- ・小岩井駅周辺整備について、地域やJRとの協議を継続しながら、財政負担を軽減する検討も含め、事業を進めます。
- ・大釜及び巣子駅駐車場について、パークアンドライドの目的外利用が見られる状況からその対策について検討する必要があります。
- ・鉄道、バスの利用者数は、少子高齢化の進展やマイカーの普及等により長期的な減少傾向にある中、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少しています。
- ・市民からは利便性の高い市内幹線バス網(各地域～市役所等)の整備の要望が多く寄せられています。

## (2) 施策の実現に影響する社会環境変化

- ・公共交通事業者の運転手不足によりバス路線などの減便等、サービスの低下が余儀なくされています。
- ・高齢化の進展による移動弱者の増により利便性の高い移動手段のニーズが高まっています。
- ・小岩井駅周辺整備事業については、国庫補助事業により行っていますが、国の内示額が減少しています。

## (3) 基本施策との関連性

交通結節点の整備と利用促進は、基本施策「活力ある都市づくりの推進」のハード施策であり、小岩井駅周辺を整備すると共に駅及び駅前広場の適正管理と併せて利用促進を図ることは、基本施策と一体の施策と考えられます。また、公共交通の利用促進は、基本施策「活力ある都市づくりの推進」と一体となり、これからの利便性の高い市内公共交通の維持確保のため必要不可欠な施策であると考えられます。

## 3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 施策の達成(実現)に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・小岩井駅周辺整備事業を推進し早期完成を目指します。
- ・大釜駅及び巣子駅のパークアンドライド駐車場の適正利用について検討します。
- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組みを進めます。
- ・情報発信ツールを作成し公共交通の利用促進を図ります。
- ・IGRいわて銀河鉄道(株)の車両更新費のための基金造成を県、沿線市町と協調し安定化を図ります。
- ・赤字バス路線への運行費補助を行い路線の維持を図ります。

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題

- ・小岩井駅周辺整備事業の推進
- ・巣子駅のパークアンドライド駐車場の適正利用について検討します。
- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組みを進めます。
- ・情報発信ツールを作成し公共交通の利用促進を図ります。

## (3) 基本計画内方針及び令和 3年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・小岩井駅周辺整備事業の推進
- ・巣子駅のパークアンドライド駐車場の適正利用対策の検討
- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組み
- ・IGRいわて銀河鉄道(株)への経営安定化の支援及び赤字バス路線への運行費補助

